

### 4月のおもな学校行事

- 6日(月) 始業式
- 7日(火) 入学式 入寮式
- 8日(水) 課題考査・新入生リエンテーション  
部活動紹介
- 9日(木) 新入生オリエンテーション  
写真撮影
- 10日(金) 内科検診(3年)
- 13日(月)～17日(金) 教育相談
- 14日(火) 内科検診(1年)
- 15日(水) 眼科検診
- 17日(金) 内科検診(2年)
- 20日(月)～27日(月) 家庭訪問
- 21日(火) 身体測定
- 22日(水) 歯科検診
- 23日(木)・24(金) 尿検査(1次)



校長 本村 信一  
三十二年前に初めて市来農芸高校に赴任してきた頃、園芸科、畜産科は卒業論文にあたる三カ年の當農設計を作り上げていました。保護者や親戚の農業を引き継ぐのであれば、その財産を確認し、三年後の當農計画を作成しなければならず、非農家であれば、ゼロからのスタートになりました。双葉寮での学習期間では終わらず、学習時間延長を申し出て研修室で夜遅くまで何日も頑張っていました。生活科の生徒は、家庭クラブで緑黄色野菜を食卓に普及させる

校長 本村 信一  
二十九年前に、園芸科が農業経営科へ、畜産科が生物工学科へと学科が新設されました。学科の特性から三カ年の當農設計等は廃止になりましたが、農業を通しての命の教育や就労体験、教育寮でのコミュニケーション能力の構築等市来農芸魂として今も根底に流れています。昨年度は、創立八十周年を迎えることができました。本校を卒業された多数の同窓生と御来賓に参列いただき、式典を無事に終えることができました。そして、今の十年後九十周年に向けて動き出しました。児童・生徒数が減少するなか農家人口も減り続けています。今後は、社会の動静を見据え、高校教育で「思いやり」や「自尊感情を高め」、「他人のために仕事のできる、社会に出てすぐに通ずる人材」育成が求められています。市来農芸高校の生徒のみならず、一念発起して自分で企業を立ち上げるのもよし、自分の能力を発揮できる企業に参画し、貢献していくこともよし、ただそのためには生活習慣の改善や基礎基本の学習は大切なものとなります。応援しています。共に頑張りましょう。



### 第150号

平成27年4月7日  
編集・発行  
市来農芸高校広報係  
いちき串木野市湊町160番地  
TEL (0996) 36-2341  
発行責任者  
校長 本村 信一

「新しい学年こそ、頑張つてやってみよう」と、決意した人もいます。特に何も考えてない人もいるのかもしれませんが、しかし、こういう節目の時に、自分の気持ちを確かめるという事は、実はとても大切なことなのです。なぜなら、節目の度に自身を確認する人にも、そんなこと特に何も考えない人にも、高校3年生の「進路決定」の瞬間が必ず来るからです。

### 進路指導部より



いよいよ新しい学年が始まりました。みなさんは今、心の中で、どんな思いを持っているのでしょうか？  
「新しい学年こそ、頑張つてやってみよう」と、決意した人もいます。特に何も考えてない人もいるのかもしれませんが、しかし、こういう節目の時に、自分の気持ちを確かめるという事は、実はとても大切なことなのです。なぜなら、節目の度に自身を確認する人にも、そんなこと特に何も考えない人にも、高校3年生の「進路決定」の瞬間が必ず来るからです。

節目の度に自分を奮い立たせて、自分出来る最大の準備を整え、その「瞬間」を迎えるのと・・・。  
何も考えず、何も準備が出来ていないまま、その「瞬間」が来てしまうのと・・・。  
どちらにどんな結果が出るのかは、言うまでもないことです。さて、ではその「進路決定」の瞬間に向けて、具体的にはどんなことを考えていけば良いのでしょうか・・・？  
1年生のみなさんは、まず「学校生活に慣れる」という目標を立てて下さい。十分な準備をしていくためには、早く生活のリズムを整えることが大切です。しかし、どんな点に重きを置いていくのかについては、人によって異なります。学習中心なのか、部活動中心か・・・寮生活に慣れるというのは、共通の目標になってくるでしょう。  
2年生のみなさんについては、目標を立てる前に理解しておいてほしいことがあります。それは、「進路決定」のための準備時間は、あと一年しかないということです。3年生になつてから準備を始めても間に合わないのです。そうであれば、自分が何に取り組んでいくべきかは見えてくると思います。  
3年生のみなさんは、まずこの二年間を振り返つて下さい。もし準備不足の点があるのなら、そこから始めなければなりません。準備のための時間は残り少なくなつてきているのですが、実際の試験を受けるまで、少しでも出来ることを積み重ねましょう。  
高校生活が終わるとき、どんな自分でいたいですか？  
そのために出来ることについて、節目の度に考えるようにしていきます。

### 平成二十七年定期人事異動

#### 【転退職された先生方】

- 校長 長 雅彦 (鹿屋農高校長)
- 体育 中野 幸造 (退職)
- 農業 西 義彦 (加世田常潤高)
- 農業 中原 幸太 (徳之島高)
- 農業 益満 隆宏 (高校教育課)
- 農業 平 和人 (退職)
- 農業 新元 吾市 (徳之島高)
- 農業 西園 拓治 (薩摩中央高)
- 農業 下園 康伸 (鹿屋農業高)
- 農業 有馬 武士 (鶴翔高)
- 農業 迫田 義信 (退職)
- 農業 野田 文男 (退職)
- 事務次長 堀脇 敏孝 (鹿児島養護)
- 非常勤職員(書道) 小島 郁代 (退職)

#### 【転入された先生方】

- 校長 本村 信一 (鶴翔高)
- 体育 久保 裕一 (川内商工高)
- 体育 松下 久 (新任)
- 農業 松久保俊明 (国分中央高)
- 農業 宮脇 勝雄 (加世田常潤高)
- 農業 坂口 由希子 (新任)
- 農業 喜田 恵 (加世田常潤高)
- 農業 竹山 裕 (山川高)
- 農業 福島 龍一 (新任)
- 農業 岡本 広宣 (薩摩中央高)
- 農業 有蘭 直樹 (鹿屋農業高)
- 農業 梶原 豪 (武岡台養護)
- 事務次長 愛甲 恵 (鹿屋工業高)
- 非常勤職員(書道) 木村 衣里 (新任)



生徒指導部より

新入生の皆さん、入学おめでと  
うございます。新たな気持ちで、  
本校に入学してきたことだと思  
います。これから、高校生活を有意  
義に過ごすために、生徒指導とい  
う立場から心がけてほしいことを  
伝えます。併せて2・3年生も、  
もう一度確認して下さい。

まず、「挨拶をすること」です。  
何事も礼儀が基本です。相手に不  
快感を与えないよう、それぞれの  
場面にあった挨拶を心がけてくだ  
さい。

二つめは、「身だしなみを整え  
ること」です。毎月一回の服装指  
導での合格はもろんのことと普段  
の生活や学校での授業でも乱れな  
いよう心がけてください。

三つめは、「時間を守ること」  
です。チャイムが鳴ってから行動  
するのではなく、五分前行動を心  
がけてください。

四つめは、「自分のことと他人  
のことを敬い、思いやりを持った  
行動・言動を心がける」です。公  
共物も大事に扱ってください。

最後に、「何か目標を持って、  
それを実現するために具体的な行  
動を起こしてください。」

ここに挙げたものは、もちろん  
一部ですが、全て難しいことでは  
ありません。自らを律し、自覚あ

る行動を期待します。また、新入  
生の皆さんは、双葉寮での生活が  
始まります。決められた時間の中  
で行動し、周りの友達のことを考  
え行動・発言していき、集団の和  
を乱すような行動は慎まねばなり  
ません。逆を言えば、この新しい  
寮生活の中で、様々な形の「生き  
る力」を育んでいるのです。学校  
や寮生活が全てではありませんが、  
本当に多くのことを学んでほしい  
です。

最後になりますが、生徒指導は  
保護者の皆様のご協力がないと成  
立いたしません。学校生活や寮生  
活の様々な場面で保護者皆様の御  
理解と御協力をよろしくお願い  
いたします。

保健部より



入学、進級おめでとうございま  
す。  
新年度になり、また新たな気持  
ちでの生活が始まります。生徒の  
皆さんが充実した学校生活を送る  
には、心と身体が健康でなければ  
なりません。そこで、皆さんに三  
つのアドバイスをします。

「食」に気を配りましょう。  
バランスのとれた食事をとること。  
特に朝食は必ずとらなくてはいい  
けません。ガソリンの入っていない  
車は動きません。人間も同じです。  
朝から栄養をとらなければ、身体  
はもろんのこと脳も活発に働い  
てくれません。「朝食」・・・大事  
です。

「運動」する習慣を身につけま  
しょう。スポーツ選手が行うよう  
な激しいトレーニングでなくてよ  
いのです。少し息が上がり、汗が  
にじむような運動を可能ならば毎  
日行ってみてください。体を動かせば、  
身体はもろんのこと心もリフレ  
ッシュできます。自分ではなかな  
か取り組めないという人は、部活  
動に参加すれば、毎日運動するこ  
とになります。手軽に運動するに  
は部活動・・・おすすすめです。

「休養」もしつかりとりましょ  
う。だからだと過ごすことと、し  
っかり身体を休めることは別で  
す。ほとんどの生徒がスマートフォン  
を持っていてるのでないでし  
ようか。様々な情報が手軽に見る  
ことができるので、ついつい時間  
を忘れて使用してしまします。小  
さな画面を長時間見続けること  
は、自分たちが思っている以上に  
身体や脳に負担をかけています。  
疲労もたまっていきます。そのよ  
うな状態では授業を集中して聴く  
ことはできません。スマートフォン  
は便利で手放せませんが、「依  
存症」にならないように使用時間  
を自分でコントロールするべきで  
す。また、すっきりした頭で学校  
生活を送るためにも七時間程度の  
睡眠時間を確保することも大切に  
す。

「食」「運動」「休養」この三つ  
のキーワードを意識して、皆さん  
が元気な姿で高校生活を送ること  
を期待します。

「若い目」(南日本新聞)

「農業を継ぐ」  
祖父との約束胸に  
新菌 征哉  
(三月卒業生)

私の家は米を専門とした兼  
業農家で、苗を作るところか  
らお客さまへの販売までやっ  
ています。私は小さい頃から  
祖父の後をついて田や畑に行  
き、一緒に作業をしていまし  
た。

中学生の時に祖父が、「農業  
をせんかねえ」とつぶやきま  
した。私は、祖父が築き上げ  
てきた農業の経営をしていく  
ことに不安を感じ、何も答え  
ることができませんでしたが、先  
生や地域の方々のおかげで、農  
業の勉強をする決心をしまし  
た。

高校に入り、農業の勉強を  
楽しくしていき、祖父が三年  
にわたって入りましたが、三年  
は祖父にどうしても伝えたい  
私

ことがあり、病院に駆けつけ  
ました。「俺がじいちゃん  
の農業を継ぐ。頑張るよ。」祖  
父はうれしそうな顔をして目  
には涙が浮かんでいました。祖  
父の病状は悪化し、一緒に農  
業をするという夢  
は難しくなっ  
てきています。その夢  
を諦めると同時  
に、一人で祖父のやっ  
てきた農業を背負っていか  
なければならぬという自覚や責任感  
が湧いてくるのを感じました。  
祖父は夏の亡くなりま  
した。私は祖父に自分の意志  
を伝えていくよかつたと思  
います。祖父を亡くしてから農  
業にかけると思いが強く、日本  
を支える大切な仕事をしてい  
くため、知識を得て、挑戦を忘  
れず立ち止まらず、新世代の  
農業を切り開いていきたいで  
す。(平成二十七年二月二十八日掲載)



農芸市場

4月農産物販売日 14, 21, 28日  
(火曜日)  
販売時間 14:00~

販売予定品目 (小売り形状の金額)

野菜	キャベツ・新玉ネギ・スナップ エンドウ・キュウリ・ホウレン ソウなど
野菜苗	(ナス・トマトなど)
卵	L 230円 LL 220円 M 200円 MS 160円
花	花苗 春の花苗 鉢花 ニュギニア・インパチェンスなど
果樹	サワーポメロ(1kg入) 100円
加工品	缶詰 黒豚味噌 250円